

キャリアアップ

しっかり基礎を固めたら、 あなた色の看護を実現へ！

協立総合病院では、卒後1年目以降も、一人ひとりの看護師の成長度合いに応じた多彩な教育カリキュラムを用意しています。また、将来的にはマネジメントスキルを習得して管理者を目指したり、より専門的なスキルを学んで認定看護師の資格を取得することも。あなたの理想の看護師像を目指して、さまざまなスキルアップを実現することができます。

専門能力の向上

- 接遇講座 ■感染防止セミナー
- メンタルケアセミナー ■緩和ケアセミナー
- 実習指導力向上セミナー ■NST講座
- トリアージ訓練 ■糖尿病セミナー
- 人工呼吸器セミナー ■腎セミナー ■防災セミナー
- 褥創セミナー ■外科セミナー ■救急車同乗実習

1年次から継続して受講が可能。必須のものもありますが関心のある分野を選択することもできます。

I Level

卒2・3年目目安

所属部署で担当看護師として自立して看護が実践できる。
あらゆる看護実践の場面において単独で看護を提供できる。
チームリーダーの役割や責務を認識し遂行できる。
自己の学習課題に向けた学習活動を展開できる。

卒後3年目地域研修
グループ発表



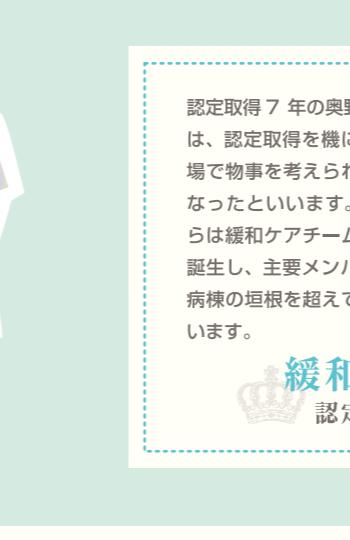
新人 Level

職場内で指導を受けながら看護を実践できる。
指導や教育のもとで、基本的な看護を安全に実践できる。
指導を受けることにより自己の学習課題をみつけることができる。

II Level

卒4・5年目目安

看護部内でリーダーとしての役割を果たし、
看護実践での見本となる。
高度（先進的）な看護活動を実践でき、かつ、他者にモデルを示すことができる。
自己の学習活動に積極的に取り組むのみならず、指導的役割を發揮できる。



この時期は看護の専門性を追求したり、管理者を目指したりと、選択肢も広がりますね。

III Level

卒6年目目安

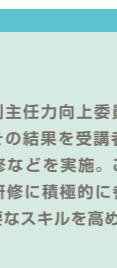
卓越した看護実践に加えて、組織的にも広範囲な役割遂行ができる。

論理的かつ実践的知識を統合して卓越した看護を実践し、所属を超えてリーダーシップを発揮できる。

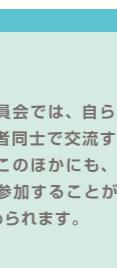
自己の学習活動はもとより組織的な教育・研究活動を主体的に実践できる。



食事介助では聴診器を片手に患者さんの嚥下の状態を注意深く観察することも。



主任・副主任力向上委員会では、自らの職場を診断し、その結果を受講者同士で交流する管理者向けの研修などを実施。このほかにも、院外で実施される研修に積極的に参加することができ、管理者に必要なスキルを高められます。

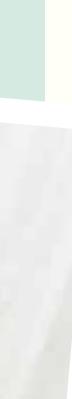
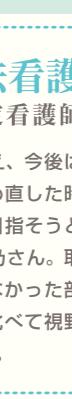
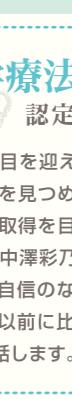


管理者 Level

スペシャリスト Level

がん化学療法看護 認定看護師

入職5年目の節目を迎え、今後は何がしたいのかを見つめ直した時に認定看護師の取得を目指そうと決意したという中澤彩乃さん。取得後は、業務に自信のなかった部分が払拭され、以前に比べて視野も広くなったと話します。



院内・院外で実施されるセミナーを受講し、各分野のスペシャリストとして看護の質をさらに高めていくことができます。なお、認定看護師取得時には、受講期間中も基本給を支給するなど資金面を含めたバックアップを行っています。

看護部 WEB サイトで
詳細を紹介しています。